

(2022年度) 学校版環境ISOへの取組

< 学校名：天草市立本渡中学校 >

1 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子(写真)	取組の実際
宣言	<p>写真①生徒版</p>  <p>写真②職員版</p> 	<p>■生徒版宣言【写真①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒総会（コロナ対策）時、各教室で実施して宣言内容を全校生徒で共通理解を図る。 ・昨年までの美化委員会と環境委員会のISOに関する活動が重複していたため、本年度から美化委員会がISO取組の中心となり、昨年までの環境委員会は園芸委員会として活動することにした。 <p>■職員版宣言②【写真②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員版は職員日報及び職員室掲示で共通理解を図る。
行動	<p>写真③：歯磨きと手洗いの節水の取組</p>  <p>写真④：ごみの分別の様子</p> 	<p><u>1 省資源・リサイクルに努めます。</u></p> <p>【写真③】(2枚)</p> <p>■牛乳パックのリサイクルに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各クラスにかごを準備し、給食後に洗って開いて乾かす。 <p><u>2 環境美化に努めます。</u></p> <p>【写真④】(3枚)</p> <p>■燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源物を分別し、ごみを減らします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教室で分別したごみを、美化委員会が毎週末の掃除の時間に回収する。



写真⑤：花壇・プランターの整備



写真⑥：P T A美化作業・ボランティア活動加



- ・ガラス温室で栽培をするとともに不燃物、資源物を整理して保管する。

■花壇やプランター等の手入れを行い、花いっぱい为学校にします。

【写真⑤】（8枚）

- ・園芸委員会で掃除の時間に学級花壇の整備を行う。また、朝、放課後等のプランター整備や正門花壇の水かけや除草を委員会で当番活動を行う。

3 騒音の防止に努めます。（写真なし）

■室内での生活、イス、机の動かし方に配慮し、授業の騒音に注意します。

- ・学習委員会で1分前学習の呼びかけや授業の挨拶の徹底、姿勢を整える呼びかけを行う。

■教室を移動するときは、廊下を静かに歩きます。

- ・生活委員会で、朝、帰りの会、給食の放送時に右側通行や室内での過ごし方の呼びかけを行う。



写真⑦：その他の活動



写真⑧：園芸新聞



4 環境保全に努めます。

【写真⑥】（3枚）

■美化作業や地域のボランティア活動にも
進んで参加します。

- ・PTA美化作業への自主的参加を呼びかけ、本年度も約120名の生徒の参加ができた。
- ・ボランティア委員会の呼びかけで地域の花苗植えや清掃活動などに多くの生徒が参加した。

5 その他の活動

【写真⑦】（2枚）

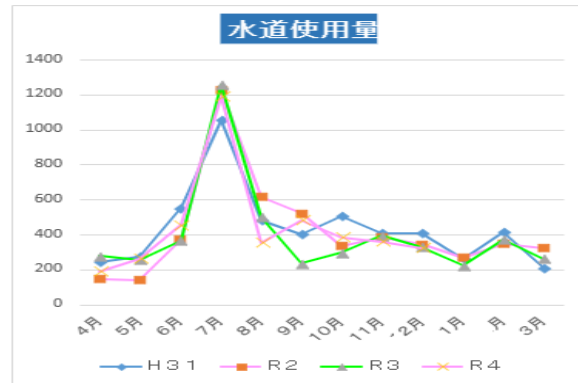
- ・園芸委員会でメダカの飼育を行い、日本固有の在来種や外来種の問題を考えるきっかけづくりを行い、SDGsの取組の啓発に取り組んだ。
- ・技術科においてエネルギー問題や世界の食料事情など、新聞記事を活用した啓発活動を行った。

【写真⑧】（2枚）

- ・園芸新聞の発行を行い、花壇整備や美化作業などに対する関心を高めた。また、日本固有の在来種や外来種について調べSDG s などへの関心を高めた。
- 楽しく読んでもらう工夫として花言葉や花に関するクイズ、迷路なども活用することができた。

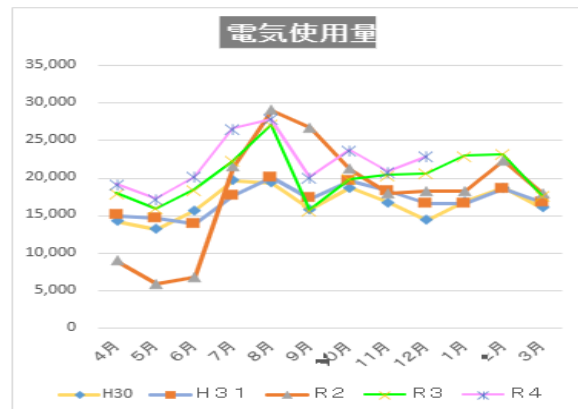
写真⑨：水道使用量の記録

1 水道使用量 (t:トン)												
t	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H31	240	274	550	1054	482	399	503	408	407	260	413	208
R2	146	139	368	1222	613	519	332	380	342	264	347	321
R3	276	253	366	1253	499	233	294	391	328	221	372	261
R4	189	261	452	1188	350	478	384	357	323			



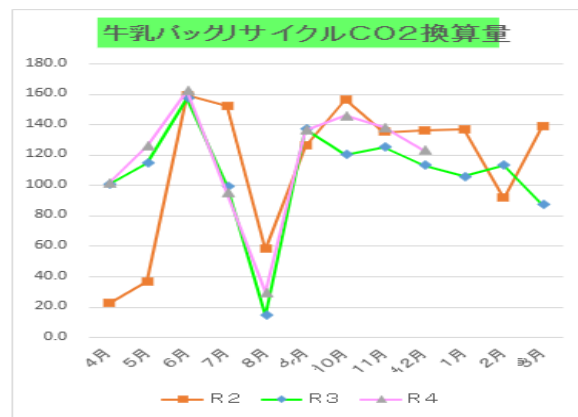
写真⑩：電気使用量の記録

2 電気使用量 (KWh:キロワットアワー)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H30	14,286	13,212	15,744	19,710	19,404	15,870	18,660	16,794	14,406	16,944	18,666	16,056
H31	15,006	14,622	13,938	17,670	20,070	17,262	19,620	18,264	16,560	16,606	18,704	16,704
R2	8,987	5,964	6,870	21,488	28,998	26,652	21,186	17,928	18,288	18,270	22,344	17,994
R3	17,970	15,948	16,360	22,254	27,048	15,744	19,830	20,346	20,592	22,976	23,165	17,636
R4	19,184	17,179	20,155	26,581	27,833	20,074	23,637	20,773	22,846			



写真⑪：牛にパックリサイクル量

3 牛乳パックリサイクル量→CO2換算削減量												
今年度 数量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Kg	62.9	77.9	100.7	58.9	18.1	84.5	90.4	85.6	76.3	0.0	0.0	0.0
5.84 削減	10763	13344	17235	10084	3105	14474	15474	14666	13069			
R2	21.8	36.1	158.9	151.8	57.7	125.6	156.1	134.5	135.5	136.5	91.2	138.5
R3	100.5	114.2	157.0	99.4	14.2	136.6	120.0	125.0	112.9	105.7	112.9	87.0
R4	101.2	125.5	162.1	94.8	29.2	136.1	145.5	137.9	122.9			



■記録表の作成→グラフ化

【写真⑨】

- ・前年度の記録も参考に、月ごとの使用量を記入する。

【写真⑩】

- ・前年度の記録も参考に、月ごとの使用量を記入する。

【写真⑪】

- ・牛乳パック 1 つで 5. 84 g。
- ・毎月の給食数を記録することで月ごとの牛乳パックの重さを記録する。
- ・紙を燃やすと 1 k g あたり 1. 61 k g の CO₂ が発生する。これらのデータから燃やさずにリサイクルすることによって削減できる CO₂ の量をグラフ化した。
- ・これらの結果をグラフ化して 1F ホールに掲示する。
- ・各学級で朝の会や帰りの会で毎月、ISO 宣言取組の評価を行う。

	<p>写真⑫：エアコンガス使用量</p> <p>4 エアコンガス使用量 (m)</p> <table><tr><th></th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th></tr><tr><td>R3</td><td>33</td><td>5</td><td>907</td><td>2,738</td><td>1,246</td><td>2,574</td><td>2,705</td><td>25</td><td>536</td><td>906</td><td>1,860</td><td>1,206</td></tr><tr><td>R4</td><td>116</td><td>154</td><td>954</td><td>4,421</td><td>793</td><td>3,027</td><td>1,554</td><td>106</td><td>439</td><td>582</td><td></td><td></td></tr></table> <table><thead><tr><th></th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th></tr></thead><tbody><tr><td>R3</td><td>33</td><td>5</td><td>907</td><td>2,738</td><td>1,246</td><td>2,574</td><td>2,705</td><td>25</td><td>536</td><td>906</td><td>1,860</td><td>1,206</td></tr><tr><td>R4</td><td>116</td><td>154</td><td>954</td><td>4,421</td><td>793</td><td>3,027</td><td>1,554</td><td>106</td><td>439</td><td>582</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R3	33	5	907	2,738	1,246	2,574	2,705	25	536	906	1,860	1,206	R4	116	154	954	4,421	793	3,027	1,554	106	439	582				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R3	33	5	907	2,738	1,246	2,574	2,705	25	536	906	1,860	1,206	R4	116	154	954	4,421	793	3,027	1,554	106	439	582			<p>【写真⑫】エアコン使用量（2枚）</p> <ul style="list-style-type: none">・前年度の記録も参考に、月ごとの使用量を記入する。
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																				
R3	33	5	907	2,738	1,246	2,574	2,705	25	536	906	1,860	1,206																																																																				
R4	116	154	954	4,421	793	3,027	1,554	106	439	582																																																																						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																				
R3	33	5	907	2,738	1,246	2,574	2,705	25	536	906	1,860	1,206																																																																				
R4	116	154	954	4,421	793	3,027	1,554	106	439	582																																																																						
見直し		<ul style="list-style-type: none">・毎月の記録や各学級での取組の反省をもとに美化委員会の毎月の反省で取り組み、課題を出して、翌月の取組がスムーズにできるようにする。・また、学級生徒会で美化委員会からの連絡により全体で見直す課題を共有する。																																																																														

（２）成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ○昨年まで環境委員会と美化委員会の仕事内容の取組が重複していたため、環境委員会を園芸委員会として、美化委員会をISO取組の中心とした。 ○前年の取組をふり返り本年度版のISO宣言を設定することができた。 ○ISO宣言項目とSDGsの内容を連携させることができた。 ○取組内容の数値化、グラフ化の取組を工夫することができた。 ○空調機のガス使用量の記録をとることができた。 ○結果を1Fホールに掲示して、全校生徒で共有につなげる場の確保ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> △使用量等のデータを取ってグラフにできたが生徒の取り組む意識をグラフ化して実践意欲の向上につなげるなど、自己評価の活用が工夫が必要で、今月の反省と今月の重点取組を明確化したい。 △各委員会の取組を生徒会で分担したが、データを1つにまとめる工夫が必要で新生徒会発足時にその仕組みを確認したい。 △ISO宣言項目とSDGsの内容を連携させたが、給食時の放送なども活用したい。 △文化広報委員の新聞活用として、テーマ毎に記事のスクラップ作りなどを行い、

<p>○園芸新聞の発行を行い、学級花壇の整備に対する関心を高めるとともに、SDGsの取組の啓発を行うことができた。</p> <p>○PTA美化作業の取組に、生徒のボランティア参加が本年度も120名を超えることができた。</p> <p>○日々の活動で行えるものはしっかり定着しており、日々の実践の大切さを生徒の反省からも実感することができた。</p>	<p>様々な出来事に関心を持たせる工夫ができればよい。</p>
--	---------------------------------